

コロナウイルスPCR

検体採取方法について

※唾液・咽頭・前鼻腔

 **株式会社 日本医学臨床検査研究所**

唾液でのご提出方法 (患者さま採取)

必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

唾液での採取について

1. 自然に分泌される唾液を口の中に溜めます。
2. 口に溜まった唾液を採取容器に入れてください。
5～10分間かけると、1～2mL採取できます。

注意点

- ・ 容器の内側は手で触らないでください。
- ・ 外側に唾液が付かないよう、ご注意ください。

3. 容器の目盛で、1mL以上が入っていることを確認してください。
4. 容器のキャップをしっかり閉め、容器全体をアルコール等で拭きとってください。
5. 指定の場所に提出してください。

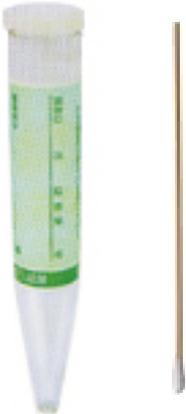
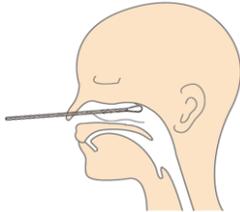
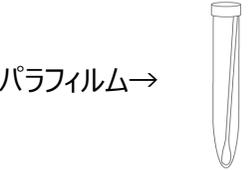
喀痰容器



鼻咽頭でのご提出方法（医療従事者採取）

必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

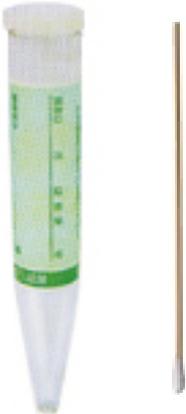
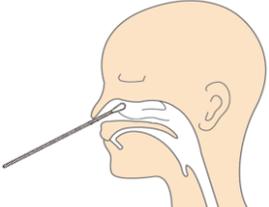
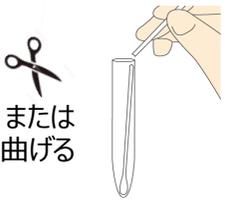
鼻咽頭での採取について

1. 綿球部分に触れないように、スワブの軸部分をつまんで取り出します。		<p>滅菌容器（P1）</p> 
	2. 被験者の頭を動かさないように押さえ、スワブを鼻孔から静かに挿入し、上咽頭を十分にぬぐいます。	
 <p>または 折り曲げる</p>	3. スワブをハサミでカットするか、折り曲げて、滅菌ポリスピッツ（P1）の中に入れてください。 ※PBSまたは生理食塩水を1～3ml添加してください。 （必ず規定量どおり添加して下さい）	
 <p>パラフィルム→</p>	4. スワブを入れたまま容器のキャップをしっかり閉め、蓋部分をパラフィルムでシールしてください。	
5. 冷蔵保存にてご提出ください。		

前鼻腔でのご提出方法 (医療従事者または患者さま採取)

必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

前鼻腔での採取について

1. 綿球部分に触れないように、スワブの軸部分をつまんで取り出します。		 <p>滅菌容器 (P1)</p>
	2. 鼻孔から2 cm程度スワブを挿入し、挿入後スワブを5回程度回転させ、十分湿らせる。 ※医療従事者の管理下であれば、被検者自身が検体を自己採取できます。	
 <p>または 折り曲げる</p>	3. スワブをハサミでカットするか、折り曲げて、滅菌ポリスピッツ (P1) の中に入れてください。 ※PBSまたは生理食塩水を1~3ml添加してください。 (必ず規定量どおり添加して下さい)	
 <p>パラフィルム→</p>	4. スワブを入れたまま容器のキャップをしっかり閉め、蓋部分をパラフィルムでシールしてください。	
5. 冷蔵保存にてご提出ください。		

END

